令和元年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

みどり市温泉施設整備運営管理事業PFI手法導入可能性調査

(調査対象箇所:みどり市)

【調査主体】みどり市

調査対象事業の概要/施設の概要

温泉施設

温泉施設+(飲食+物産販売)

●市民の寛ぎと憩いの場とすることは勿論、合わせて広く市外の方々を誘客できる施設とするため、みどり市の魅力を発信し、それを体感できる施設を目指します。

検討経緯等

平成30年3月 みどり市公共施設等総合管理計画

策定

令和2年7月 みどり市温泉施設整備審議会設置 令和3年3月 第5回みどり市温泉施設整備審議会

においてPFI導入可能性調査の結果

の承認

公設・指定管理方式により整備

事業化に向けて解決すべき課題及び検討すべき内容

1. 概要

みどり市温泉施設整備運営管理事業PFI手法導入可能性調査を実施したところ、本市の温泉施設整備について、公設・指定管理方式が最も適しているという結果になったため、今後はこれを前提に事業を進める。

- 2. PFI導入可能性調査の結果 PFI手法を導入した場合でも、市の財政支出削減効果は見込まれなかった。
- 3. 公設・指定管理方式の選定理由
 - ・定性的評価において、相応の適正が確認できた。
 - ・市場調査結果において、2社のみが適当と回答したが、従来方式(公設による指定管理方式)は全国で導入事例が多く、本方式となった場合でも、一定の競争性が確保できると考えられる。
 - ・定量的評価において、最も公共の財政負担額が少ない。
- 4. 今後のスケジュール

令和3年度 基本計画策定

令和4年度 基本・実施設計

令和元年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

みどり市温泉施設整備運営管理事業PFI手法導入可能性調査

(調査対象箇所:みどり市)

【調査主体】みどり市

調査の流れ/調査内容 施設計画に関する検討 2 計画地の検討 3 施設整備の基本構想を踏まえた導入機能の検討 4 施設計画条件の整理 5 概略事業費の検討 事業スキームに関する検討 6 検討対象となるPFIの整理 7 PFIの導入範囲の整理 8 事業手法の導入パターンの整理 9 事業スキームの構築 民間事業者の意向把握 10 プレヒアリング・ 11 VFMの算定 市場調査の実施 (1) プレヒアリング (2) 市場調査 課題整理・総括 12 課題等の整理 13 PFI導入の適性評価

事業化検討

- (1) 基本計画の策定
- ①本計画の法的条件整理 本計画における各種関係法令に基づく規制内容を 整理する。
- ②施設内容及び施設規模の検討 施設内容及び施設規模について、施設計画を行う。
- ③他同種施設における先行事例の調査 計画策定にあたり、他の同種施設の調査を行い、 計画の参考にする。
- (2) その他の業務
- ①事業スケジュールの検討 本事業を実施する上で、最適な事業スケジュール の作成を行う。
- ②概算工事費の算定計画案に沿った概算工事費を算定する。

今後の進め方

令和 3年度 温泉施設整備基本計画の策定 令和 4年度 基本・実施設計

想定される課題

- (1) 既存施設利用者への配慮について
- ①施設使用料の設定 既存施設利用者に対する施設使用料
- ②交通アクセス面での配慮